

こんにちは！ 日本共産党の **好きです！ 憲法9条**

大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2010年5月14日 160
〒319-1112
東海村村松2401-2
oona_toukai@yahoo.co.jp
電話・ファックス 029-284-0761

民主公約へ 衆院選後に消費税増税

2010年5月14日(金)「しんぶん赤旗」より

民主党は13日、党本部でマニフェスト企画委員会(委員長・仙谷由人国家戦略担当相、高嶋良充筆頭副幹事長)を開き、消費税率引き上げを含めた「税制抜本改革」を次期衆院選後に実施するとの方針を、夏の参院選公約に明記することを決めました。

軍事費や大企業・大資産家優遇税制にメスを入れない鳩山政権が財源問題に行き詰まるなか、国民に増税を押しつけようというものです。

公約には具体的な税率引き上げ幅や増税時期は盛り込まない見通し。細野豪志副幹事長は企画委終了後、記者団に「次の衆院選後には消費税をしっかりと上げないと危機的状况は乗り越えられない」と語りました。公約は鳩山由紀夫首相と小沢一郎幹事長らによる政権公約会議で最終決定します。

消費税率引き上げに関しては、企画委の下に設置された国民生活研究会が、先に提出した報告書で「消費税を含む抜本的な税制改革を(11～13年度予算の大枠を示す)中期財政フレームの期間終了後できるだけ早急に実施」と言及していました。

参院選民主マニフェスト 公約破って公約づくり

昨年の総選挙で掲げた公約を次々破り、国民の期待を裏切っている民主党が、その総括と反省もなく「より信頼できるマニフェスト(政権公約)を示す」(高嶋良充筆頭副幹事長)などといった夏の参院選のマニフェストづくりを加速させています。しかし検討されている中身といえは。消費税増税を明記、法人税引き下げ、日米同盟を重視。住民の負担増への道すじです。自民・公明の政治と変わりありません。

くらし応援で経済危機の打開を

日本共産党の5つの提言

* 詳細は、しんぶん赤旗5月号外をごらんください。

- 雇用** 人間らしく働けるルールを
- 中小企業** 「日本経済の根幹」として応援を
- 農林漁業** 食料自給率の抜本的向上を
- 社会保障** 「医療崩壊」をたてなおす
- 財源** 二つの「聖域」(軍事費、大企業・大資産家優遇税制)にメスを入れてこそ

5月5日、芝ざくら祭り

友人と行ってきました！



栃木県市貝町芝ざくら公園

5日に一息つきました

4月30日に日曜版をお届けした時に、教えてくださった方がいました。「連休はどうするのですか？。東海をはなれ、日帰りで楽しめる場所の1つとして、栃木県市貝町の芝ざくら祭りがあるよ～」と。写真も見せてくださりまして、「ぜひ行ってみたい」と思い、計画が何もなく私でしたが、友人を誘って出かけてきました。日頃の忙しさを忘れさせてくれるきれいな花畑でした。

帰りに、益子焼き共販センターでこれも気分転換にと飯糰とどんぶりを買いました。入り口のところに日本共産党のテントがあり、唐辛子と完熟イチゴも買ってきました。